

リピーター続出の人気公演! 極上の演奏と軽快なトークを楽しむ、お昼前の贅沢なひととき。

芸劇ブランチ コンサート

清水和音の名曲ラウンジ



©Mana Miki
清水 和音

日本を代表する名ピアニスト・清水和音と、
N響などメジャー・オーケストラの首席奏者や
日本音楽コンクール優勝者による、

トップ・アーティストたちの 豪華な共演!

人気、実力ともに日本を代表するピアニスト清水和音が
中心となり、2016年4月より東京芸術劇場コンサートホールを舞台に、
毎偶数月に開催している人気公演!! 朝11時からの約1時間。
内容をぎゅっと凝縮した、楽しくて本格的なコンサートです。

第18回
2019.4.24(水)

「ヴィヴァルディの四季」

タルティーニ: ヴァイオリン・ソナタ
「悪魔のトリル」

ヴィヴァルディ: ヴァイオリン協奏曲「四季」
「春」「夏」「秋」「冬」

出演者: 伊藤 亮太郎、大江 馨、藤江 扶紀 (Vn)
佐々木 亮 (Va) 辻本 玲 (Vc)
西山 真二 (Cb) 清水 和音 (Cem)

第19回
2019.6.19(水)

「ドヴォルザークの楽しみ」

ドヴォルザーク: ユーモレスク
森の静けさ

スラヴ舞曲 ホ短調 op.72-2
ピアノ五重奏曲 第2番

出演者: 伊藤亮太郎、大江 馨 (Vn) 佐々木 亮 (Va)
向山 佳絵子 (Vc) 清水 和音 (P)

第20回
2019.8.28(水)

「バッハ《第1番》大集合」

J.S.バッハ:
無伴奏チェロ組曲 第1番より
無伴奏ヴァイオリン・ソナタ 第1番より
ヴィオラ・ソナタ 第1番より
ヴァイオリン協奏曲 第1番
ピアノ協奏曲 第1番 ほか

出演者: 伊藤 亮太郎、大江 馨、藤江 扶紀 (Vn)
佐々木 亮 (Va) 富岡 廉太郎 (Vc)
西山 真二 (Cb) 清水 和音 (P)

各回11:00開演(10:30開場) 全席指定: 2,400円(各回・税込)

東京芸術劇場コンサートホール

〒171-0021 東京都豊島区西池袋1-8-1 JR、東京メトロ、東武鉄道、西武鉄道「池袋駅」西口徒歩2分。(池袋駅地下2b出口直結)

主催: 毎日新聞社 MIYAZAWA & Co. 提携: 東京芸術劇場(公益財団法人東京都歴史文化財団)

※5歳以上入場可。※都合により出演者・曲目が変更となる場合がございます。ご了承ください。

本公演は5歳以上の方の入場が可能です。但し、お席は必要です(4歳以下入場不可)

託児サービス(有料・定員制・要事前申込) 申込・問合せ: 0120-415-306
(土・日・祝祭日を除く平日9:00~17:00)

お問い合わせ サンライズプロモーション東京
0570-00-3337(10:00~18:00)

公演情報は MIYAZAWA&Co. 検索  

チケット
発売日 2018年10月27日(土)
(第18回・第19回・第20回公演)
同時発売

チケット
取扱 東京芸術劇場ボックスオフィス 0570-010-296(休館日を除く10:00~19:00) <http://www.geigeki.jp/t/>
チケットぴあ 0570-02-9999 <http://pia.jp/>(Pコード: 4月公演・132-649、6月公演・132-651、8月公演・132-656)
ローソンチケット 0570-000-407(オペレーター対応 10:00~20:00) 0570-084-003(Lコード: 31798) <http://l-tike.com/>
イープラス <http://eplus.jp/>

各回の
聴きどころ

第18回
4/24公演

第19回
6/19公演

第20回
8/28公演

名曲中の名曲、ヴィヴァルディの「四季」とクライスラー編曲で有名な「悪魔のトリル」のオリジナル版をご堪能ください。また、今回からN響コンマス・伊藤亮太郎が登場！そして、何と言っても楽しみなのが初のお披露目となる清水和音のチェンバロ演奏！

チェコを代表する作曲家、ドヴォルザークの作品をお楽しみ頂きます。ユーモレスクやスラヴ舞曲といった耳馴染みの小品をヴァイオリンの演奏でお聴きください。元N響トップ・チェリスト・向山佳絵子が初登場です。名手が揃ったドヴォルザーク代表作、ピアノ五重奏曲は聴き応えある演奏間違いなし！

J.S.バッハの作品から「第1番」だけを集めてみました！無伴奏から協奏曲まで、バッハの「第1番」を纏めてお聴き頂きます。プログラムを発表していない「第1番」の当日追加も有る？かも知れません。

清水 和音 (チェンバロ・ピアノ)

Kazune Shimizu (Cembalo・Piano)

ジュネーヴ音楽院にて、ルイ・ヒルトブラン氏に師事。1981年、弱冠20歳で、ロン＝ティボー国際コンクール・ピアノ部門で優勝、あわせてリサイタル賞を受賞した。これまでに、国内外の数々の著名オーケストラ・指揮者と共演し、広く活躍している。室内楽の分野でも活躍し、共演者から厚い信頼を得ている。ソニーミュージックやオクタヴィア・レコードなどから多数のCDもリリース。2011年には、デビュー30周年を記念して、ラフマニノフのピアノ協奏曲第1番～第4番とバグナーの主題による狂詩曲の全5曲を一度に演奏するという快挙を成し遂げた。デビュー35周年を迎えた2016年5月には、ブラームスのピアノ協奏曲第1番および第2番を熱演。同年4月からは、年6回の室内楽シリーズ「芸劇ランチコンサート」を開始するなど精力的な活動を続けている。



全公演出演

伊藤 亮太郎 (ヴァイオリン)

Ryotaro Ito (Violin)

桐朋学園大学ソリストディプロマコース修了。第58回日本音楽コンクール、第1回ストラティヴァリウスコンクール第1位。ストリングカルテットARCOメンバー。札幌交響楽団コンサートマスターを経てNHK交響楽団コンサートマスター。桐朋学園大学、昭和音楽大学、国立音楽大学にて後進の指導にもあたっている。



全公演出演

大江 馨 (ヴァイオリン)

Kaoru Oe (Violin)

桐朋学園大学ソリストディプロマコース、慶應義塾大学法学部を経て、現在ドイツのクロンベルクアカデミーにてクリスチャン・テツラフ氏に師事。第82回日本音楽コンクール第1位ほか数多くのコンクールで第1位を獲得。これまでNHK交響楽団ほか多くのオーケストラとも共演。使用楽器は、Beare International SocietyよりJ.B.Vuillaumeを賞与されている。



全公演出演

藤江 扶紀 (ヴァイオリン)

Fuki Fujie (Violin)

大阪府出身。東京芸大、パリ国立高等音楽院大学院を卒業。第80回日本音楽コンクール優勝など日仏での受賞歴多数。2018年1月より、トゥールーズ・キャピトル国立管弦楽団のコンサートマスター (co-soliste) に就任した。



4月・8月出演

佐々木 亮 (ヴィオラ)

Ryo Sasaki (Viola)

東京芸大附属高校、東京芸大、ニューヨーク・ジュリアード音楽院出身。室内楽コンクールで優勝など多数。全米各地にて活動後、2003年帰国。2004年N響入団、2008年より首席奏者。桐朋学園にて後進の指導にも当たっている。



全公演出演

辻本 玲 (チェロ)

Rei Tsujimoto (Cello)

東京藝術大学、シベリウスアカデミー、ベルン芸術大学を卒業。第72回日本音楽コンクール第2位、併せて聴衆賞受賞。2009年、第2回カサド国際チェロ・コンクール第3位入賞。2013年、第12回齋藤秀雄メモリアル基金賞を受賞。2015年からは日本フィルハーモニー交響楽団ソロ・チェロ奏者に就任。使用楽器は、NPO法人イエロー・エンジェルより1724年製作のアントニオ・ストラディヴァリウスを賞与されている。



4月出演

向山 佳絵子 (チェロ)

Kaeko Mukoyama (Cello)

東京藝術大学を経てドイツ・リュベック国立音楽大学留学。第54回日本音楽コンクール第1位、第10回ガスパール・カサド国際チェロ・コンクール第1位、出光音楽賞の他多くの賞を受賞。世界の一流演奏家や国内外の主要オーケストラと共演のほか、リサイタル、室内楽、公演プランナー、京都市立芸術大学准教授など多彩に活躍。前NHK交響楽団首席奏者。



6月出演

富岡 廉太郎 (チェロ)

Rentaro Tomioka (Cello)

1986年札幌市出身。桐朋女子高等学校音楽科、桐朋学園大学を経て、パーゼル音楽院MASPを修了。2006年ウェルズ弦楽四重奏団を創立。東京シティ・フィルハーモニック管弦楽団客員首席チェロ奏者を経て、現在読売日本交響楽団首席チェロ奏者。



8月出演

西山 真二 (コントラバス)

Shinji Nishiyama (Contrabass)

長野市出身。芸大附属高校、東京芸大卒業。2003年N響入団。現在首席代行奏者。N響チェロ奏者である双子の兄との「Duo Twins」でも活動中。



4月・8月出演

～芸劇ランチコンサートでの演奏者～
アンサンブル・サンセリテ



芸劇ランチコンサート第11回公演より

Ensemble avec Sincérité

2016年4月より隔月で開催する「芸劇ランチコンサート」のために、清水和音を中心に集まったメンバーによるアンサンブルです。N響をはじめ、メジャー・オーケストラの首席奏者や日本音楽コンクール優勝者など、厳選された日本トップレベルの演奏者による公演は高い評価を得ています。アンサンブルの名称「サンセリテ」は、フランス語で「真心」の意。アンサンブルの極意は「互いにまごころを通じさせること」とし、メンバー間では「まごころ合奏団」と呼んでいます。

「芸劇ランチコンサート～清水和音の名曲ラウンジ」
～2019年度・下半期の予告～

- 第21回 2019年 10/23(水)
- 第22回 2019年 12/11(水)
- 第23回 2020年 2/12(水)

左記3公演のチケットは、
2019年4/26(金)発売予定。
なお曲目・出演者は未定。